



共同リリース



2019年5月13日

ANAホールディングス株式会社
株式会社自律制御システム研究所

本邦初、海上における小型無人航空機を用いた補助者なし目視外飛行を実施します

ANAホールディングス株式会社(東京都港区、代表取締役社長:片野坂 真哉、以下「ANAHD」)と株式会社自律制御システム研究所(千葉県千葉市、代表取締役:太田 裕朗、以下「ACSL」)は、株式会社NTTドコモ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:吉澤 和弘、以下「ドコモ」)及び福岡市の協力のもと、福岡市西区玄界島において、小型無人航空機(以下、「ドローン」)を用いた目視外飛行の検証を実施いたします。なお、海上における目視外飛行(補助者なし)は本邦初の事例となります。

1 検証実施日

2019年5月14日(火)～16日(木) ※公開は玄界島にて5月15日のみとなります

2 飛行区間

福岡県福岡市西区玄界島～ 同西区唐泊港

3 飛行の詳細

別紙のとおり

4 各社の主な役割

- ◆ ANAHD: ドローンの運航管理(本検証の代表事業者)
- ◆ ACSL: 機体の提供
- ◆ 福岡市: 検証対象となる地域及び関係者との調整等
- ◆ ドコモ: ドローンの上空飛行に係るLTEネットワークの提供、および docomo sky™(ドコモ スカイ)の運航支援基盤による上空の電波状況を考慮した運航計画の策定支援

※「docomo sky」は、株式会社NTTドコモの商標です。

以上

【注釈】

(注1) ANAホールディングスは、国土交通省が9月に改正した「無人航空機の飛行に関する許可・承認の審査要領」に基づき、海上における飛行においては、2019年5月10日に補助者を配置せずにドローンを目視外飛行させる承認を得ました。(阪空運第140号/阪空検第57号)

(注2) 今回の実証実験では、ドローン向けモバイル端末などを無人航空機に搭載した実用化試験であり、試験に必要な実用化試験局免許を取得しております。